

かぜ薬

ワンダーランド[®]小児用

第②類医薬品

ワンダーランド「小児用」は、お子様が発熱しやすいさっぱりとした甘味のバイナッブル風味のシロップ剤です。各有効成分が鼻水・せき・発熱などの症状を緩和します。

⚠️ 使用上の注意

本剤は、小児用ですが、かぜ薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないで下さい
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい
（眠気等があらわれることがあります。）
- 服用前後は飲酒しないで下さい
- 長期連用しないで下さい

🗨️ 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 授乳中の人。
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
高熱、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
呼吸器	息切れ、息苦しさ
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をすするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい
口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

成分と作用 本品1日量(60mL)中

成分	分量	作用
アセトアミノフェン	300mg	熱を下げ、痛みをしずめます。
ℓ-メチルエフェドリン塩酸塩	20mg	気管支を広げ、呼吸を楽にして、せきをしずめます。
無水カフェイン	25mg	頭痛をしずめます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	2.5mg	くしゃみ・鼻水・鼻づまりなどのアレルギー症状をおさえます。
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物	15mg	せき中枢にはたらき、せきをしずめます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	80mg	のどにからんだたんをやわらかくして、出しやすくします。

添加物として、クエン酸、クエン酸Na、サッカリンNa、白糖、ℓ-メントール、安息香酸Na、パラベン、カラメル、エタノール、プロピレングリコール、グリセリン、香料を含有します。

効能又は効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法及び用量

次の量を添付の目盛りつきコップ（10mL）ではかり、服用して下さい。

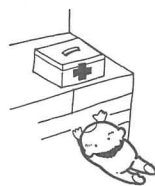
年齢	1回量	用法及び用量
3才以上 7才未満	10mL	1日3回食後および必要な場合には、就寝前に服用するものとし、また場合によっては、1日6回まで服用することとしても差し支えありませんが、1日6回服用する場合には、原則として約4時間の間隔を置いて服用して下さい。
1才以上 3才未満	7mL	
6ヵ月以上 1才未満	6mL	
3ヵ月以上6ヵ月未満	5mL	
3ヵ月未満	服用しないこと	

<用法及び用量に関連する注意>

- 用法及び用量を厳守して下さい。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- 2才未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させて下さい。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- 小児の手のとどかない所に保管して下さい。
- 他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。
- いったん開封後は、品質保持の点からなるべく早く服用して下さい。



安全蓋のあけかた



あけるとき：図のように①上方から手のひらで強く押しながら②左（矢印の方向）へまわしてあけてください。

しめるとき：普通のフタをしめる要領で②の反対方向にまわして、からまわりすることを確認してから保管してください。

■お問い合わせ先
伊丹製薬株式会社 お客様相談室 TEL 0740-22-2059
受付時間：9時から16時30分まで（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度
☎0120-149931



製造販売元 **伊丹製薬株式会社**

滋賀県高島市今津町下弘部280番地